２０２１～２０２２年度 国際ロータリー会長
シェカール・メータ
2021～2022年度 国際ロータリーのテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SARVE TO CHANGE LIVES

福岡東南ロータリークラブ
週報
会　長　津上賢治
副会長　土井通誉
幹　事　中村勇治

創　立／昭和４５年２月６日
事務所／福岡市博多区住吉１－２－８２　グランドハイアット福岡Ｂ２
ＴＥＬ ０９２（２８３）８８７８　ＦＡＸ ０９２（２８３）８８７１
E-mail：ftonanrc@fukuoka-serc.org
HP：http://fukuoka-serc.org
例会場／グランドハイアット福岡　ＴＥＬ ０９２（２８２）１２３４
例会日／毎週金曜日 １２：３０

■本日の例会プログラム

●オンライン例会

●会長の時間　ゲスト･ビジター紹介

●会務報告

●各委員会報告

●卓話

「ランドセルバンクの取り組みについて」

NPO法人次世代のチカラ
理事長　新村　優様

■次回卓話（9月3日）予定

「アフターコロナ･withコロナ時代における、
AIやDXの必要性と米山奨学生時代の思い出」

（株）正興電機製作所 オープンイノベ―ション室員
兼　南アジア担当　リジャル･キラン様
元 太宰府RC米山記念奨学生
現 米山記念奨学会　九州学友会会長

■前回例会の記録（8月20日）

（8月19日現在）マイロータリー登録率　71.83%

◇出席報告　　　　出席委員長

当　日	8月20日	前々回	7月9日
会員総数	71名	会員総数	71名
免除会員数(11名中)	1名	免除会員数(11名中)	7名
出席会員数	36名	出席会員数	40名
ゲスト	0名	メークアップ	20名
ビジター	0名	欠席会員数	0名
合　計	37名	合　計	67名
出席率	60．66%	修正出席率	100%

会長報告

･東京オリンピックは無事終了し、日本人選手も活躍されました。その一方でコロナは日々状況が悪化し、福岡県も8月20日より緊急事態宣言が発令されました。コロナの急拡大、大雨による災害で落ち着かない日々をすごされているとお察しします。
･8月6日（金）第2700地区第4グループ会長、幹事会の報告
ゴールボール体験協議会について要項が配布されました。
各ロータリークラブへ資金的貢献についての提案がありました。

幹事報告

①緊急事態宣言･蔓延防止重点措置発令時の例会運営について
･Zoom での例会にします。
･発令時以外は対面例会･Zoomを併用して行います。
②コロナ禍での例会欠席について
･7月2日～12月24日までは欠席は免除されると決定されました。
「米山記念奨学生8月の奨学金交付方法･例会方法について」
Zoom での参加にします。
奨学金は振込にします。
③今後の例会について
･緊急事態宣言中はZoom例会にします。
8月27日（金）第4グループ江頭啓介ガバナー補佐を囲んでのクラブ協議会はZoom で開催します。
理事･役員･各委員長･新会員は参加下さい。
･9月10日（金）RI第2700地区貫　正義ガバナー公式訪問はZoomで 開催します。

各委員会報告

【ネパールプロジェクトGG委員会：深澤委員長】
ネパールへのコロナ関係の地区補助金は国際ロータリーに申請が終わりました。

【プログラム委員会：木下委員長】
今年度の卓話の方針は「皆さんが感動するような、ボランティア活動をしたい！と思うようなお話をして下さる方。会に入って欲しい、入りたい方に卓話をしていただく」です。

「会員増強･新クラブ結成推進月間」

ピアノ演奏曲

●オンライン例会の為
ピアノ演奏はありません。

今月の行事

6日（金）「 各委員会委員長就任挨拶第2部」
誕生祝
定例理事会：例会終了後
13日（金）「休会」 定款第7条第1節Cにより
20日（金）※オンライン例会
27日（金）※オンライン例会
27日（金）「第4グループ江頭啓介ガバナー補佐を囲んでのクラブ協議会」

四つのテスト

1. **真実**かどうか
2. みんなに**公平**か
3. **好意と友情**を深めるか
4. **みんなのためになるか**どうか

卓　話

「挑戦～逆境をチカラに変える～」

【写真提供：シーズアスリート】

シーズアスリート
川野将太様（車いすテニス）

本日はこのような機会にお招き頂きありがとうございます。私は日々、何かに挑戦ということを心がけて活動しています。その挑戦をテーマに今まで取り組んできた事や目標を皆様にお話ししたいと思います。
17歳の時にバイクの交通事故で、首の頸椎を損傷して胸から下の感覚と運動機能、手の握力が麻痺してしまいました。一生歩けないという先刻がすごく残酷で、絶望を抱えながら入院生活をおくっていました。
家族や友人がいつもと変わらず接してくれて支えられ、リハビリ生活を経て時間はかかりますが、身の回りの事ができるようになりました。
友人が夢を持って高校を卒業していく姿を見て、自分は何もなくすごしているがこれでいいのかな？変わらなければいけないと焦りを感じ、何か目標を持って生きていきたいと思って20歳の時に車いすテニスを始めることにしました。
北京パラリンピックで国枝選手が金メダルを獲得した姿を見た時、自分もあの舞台でプレーがしてみたいと！という夢ができました。
とんなに険しい道でもやり遂げる！と熱い意志をもって頑張った結果ロンドンパラリンピックに出場することが叶いました。実績がないので遠征費などは自己負担でした。
資金が無くなった為、帰国後引退して就職する事にしました。生活は安定しましたが、車いすテニスの事を考えない日はありませんでした。そのような時にある選手から、シーズアスリートに加入してもう一度パラリンピックを目指さないかと誘われました。
シーズアスリートはパラリンピックを目指している選手が所属しています。仕事と競技の両立を理念に活動しています。協議の費用の多くはシーズアスリート会員・企業・団体・個人会員様の皆様にご支援頂いてています。
最初は悩みましたがもう一度チャレンジする事を決めました。仕事と競技の両立の大変さを乗り越えた結果、リオデジャネイロパラリンピックの頃は世界ランキング6位にまでになりましたが、結果は初戦敗退でした。
人生で一番悔しかったです。
この悔しさを次につなげるための目標を作らなければならい。
東京パラリンピックは年齢を考えると最後かもしれないと、特別な思いで東京パラリンピック目指す事にしました。技術・フィジカル強化の他に何事にもチャレンジする気持ち、向上心をもって取り組む事、スケジュールを明確に立てる事、大会の結果を記録する事、どんな相手にも勝つ！という意識を持つ事。を大事に取り組んできました。
新型コロナウイルスの影響で1年間延期になりましたが、選考に関わる大会が少しずつ開催されるようになりました。障がいがあるので感染して重症化してしまってたら命に関わるのかもしれない。
選考の大会を全て出場する事が出来ませんでした。
その結果、残念ながら東京パラリンピック出場は叶いませんでした。
また次の夢を持たなければいけない。くやしい気持ちを糧にパリパラリンピックに向けてまた取り組んでいきたいと思っています。
皆様にこのようなお話をする事ができて幸せです。
シーズアスリートから3名が東京パラリンピックに出場します。熱い声援をお願い致します。
今後、シーズアスリートにご支援というかたちで応援したいとお考えの方がいらっしゃいましたら、シーズアスリートはご支援以上のものをお返しできるように全力で取り組んで参ります。
ご検討よろしくお願い致します。

＜例会運営委員会＞
※本日はオンライン例会のため
スマイル箱の報告はありません。